

優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針（案）

B

婦中ふれあい館周辺を
地域・防災拠点として整備

安田城跡ガイダンス施設

婦中行政サービスセンター

速星小学校

婦中中央児童館

婦中パークゴルフ場

富山市婦中生活介護事業所

速星幼稚園

西保健福祉センター

速星公民館

婦中図書館

婦中ふれあい館
複合施設

婦中体育館

❌ 婦中スポーツプラザプール

速星中学校

婦中スポーツプラザ・
婦中スポーツプラザグラウンド

婦中スポーツプラザテニスコート

概要

- 婦中ふれあい館を改修、行政機能を複合化した新規拠点施設を整備。
- 安田城跡ガイダンス施設の展示機能を新規拠点施設に移転。

メリット

- 庁舎に多くの施設が集約化され、多機能化により拠点性が高まる。
- 浸水想定区域であるが、婦中体育館で実施中の防災性を高める取組を発展させることで行政機能も防災性が高まり、地域の防災拠点としての機能が高まる。
- 西保健福祉センターを現状の位置に維持することで、井田川の西側に公共施設の拠点が維持される。

デメリット

- 行政サービスセンターについて、移転後の利活用について検討が必要。また、速星駅や郵便局などからやや離れていることから、住民の利便性が低下する。
- 婦中ふれあい館ホールでのイベントの際、現在の駐車場規模ではスペースが不足する。

- 複合化
- 移転
- 用途転用
- 機能維持
- 複合・移転対象外
- ❌ 廃止（検討）

○再編に向けた取組みの評価項目（案）

再編方針、および提示された案（必要に応じ、次回までに再編案を修正します）について、次回のワークショップで庁舎・課題について比較検証を行います。

比較検証はこれまでに議論された6つの視点で行います。

また、複合化の対象外となっている施設に関わるものについては再編方針の記載内容に基づき実施します。

	評価項目（案）	評価方法（案）
①地域全体の活性化	● 地域の中心となる地域を定めて、地域に必要な機能を集中させることができるか。	複合化・多機能化の実現状況を評価。
②地区の維持・発展	● 地区ごとに活動拠点を確保できているか。 ● 既存施設を活用し、高齢者をはじめとする多世代に利用しやすい施設が維持できているか。	小学校区ごとに多世代が利用できる集会施設を維持できるか。（再編方針の記載内容を評価）
③子育て環境の充実	● 公共施設の整備・活用を通じて地域全体で子育て環境の維持に資する施設が確保できているか。	子育て支援施設が維持されているか。（再編方針の記載内容を評価）
④利便性の向上	● 地域の中心がどこになり、必要なアクセスが確保できているか。 ● 施設整備と合わせて駐車場を確保できているか。	各案ごとに想定される状況を評価。
⑤安全性の確保	● 避難所を地区ごとに確保できているか。 ● 危険が予測される河川の近傍への配置を避けるよう配慮できているか。	再編方針および優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の取組み後、避難所機能の確保状況と懸念事項を整理、評価
⑥将来負担の軽減	● 利用率が低い施設や余剰床のある施設は整理統廃合が実施できているか。 ● 将来コストは縮減できているか。	再編方針、優先して取り組むべき個別具体施設の整備方針の内容を評価